

PET-CT 装置の運用終了について

PET-CT 装置は、がん診断に用いる医療機器で、放射性薬剤を体内に投与し、分析を特殊なカメラで画像化することで、全身を一度に調べることができる装置です。

平成 23 年 1 月から稼働（10 年経過）し、近隣の医療機関との共同利用によるがん診療や PET-CT ドックでおよそ延べ 9 千人の方にご利用いただいておりますが、出雲医療圏において新たに PET-CT 装置が導入された影響も受けて、近年の利用者数は減少傾向が続いています。

PET-CT ドックでのがんの早期発見は、予防医療において大きな役割を果たしてきていますが、耐用年数（6 年）を超過し、老朽化によるメンテナンス費用増大の懸念や近隣医療機関からの検査依頼を確保することが難しい状況にあることから、今年度末をもって PET-CT 装置の運用を終了します。

記

1. PET-CT 装置

BIOGRAPH 6 TruePoint（シーメンス社） ※導入経費 約 179 百万円

2. 検査件数

（単位：人）

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	計
診療	71	580	795	873	763	755	724	742	657	561	249	6,770
ドック	0	265	359	168	204	237	184	138	116	74	65	1,810
計	71	845	1,154	1,041	967	992	908	880	773	635	314	8,580

3. 収益

（単位：百万円）

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	計
診療	6.1	49.6	67.8	74.5	64.8	64.2	61.9	63.4	56.3	48.0	21.1	577.6
ドック	0.0	25.8	34.9	16.3	19.8	23.0	17.9	13.4	11.3	7.3	6.4	176.2
計	6.1	75.3	102.7	90.8	84.6	87.2	79.8	76.9	67.6	55.2	27.5	753.7

4. 費用（人件費除く）

（単位：百万円）

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	計
薬品	3.4	40.6	55.4	50.0	46.4	47.6	43.6	42.2	37.1	30.5	15.1	411.8
材料	0.3	3.8	5.2	4.7	4.3	4.4	4.1	3.9	3.5	2.8	1.4	38.4
保守	0.0	0.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	108.9
線源	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	12.5
計	3.7	44.3	72.7	68.3	64.4	65.7	61.3	59.8	54.2	47.0	30.1	571.7

（参考）

出雲医療圏の PET-CT 装置

- ・ 県立中央病院 平成 26 年 6 月導入
- ・ 島根大学医学部附属病院 令和 2 年 9 月導入